個性が光る〝こだわりの宿〟45軒 特集

万座温泉 日進館

「天空に1番近い癒し湯」

群馬県・万座温泉

「天空に1番近い癒し湯」。標高約1800㍍の上信越高原国立公園内に位置し、豊富な湯が湧出する日進館（大野豊社長）。天然木を浴槽に使った九つの特色ある風呂があり、天然温泉の湯巡りを満喫できる。

温泉・浴場

万座温泉は1日約50万㍑という豊富な湯量を誇り、その湯は万病に効くとされる。硫黄濃度「日本一」という乳白色のにごり湯で、源泉の温度は75度以上と高温。自然湧出した温泉を掛け流しにしている。

「極楽湯」は、万座の雄大な山々と満天の星空が広がる展望露天風呂。

展望抜群の露天風呂「極楽湯」

日の出から夕暮れ、夜間まで24時間刻々と移ろう抜群の景色を堪能できる。モダンな新館「湯房」にある「万天の湯」は、天然の檜を配した風呂で大きな窓から美しい景色を望む。「円満の湯」は家族や夫婦で利用できる貸し切り風呂コーナーでは、長寿と健康を願い、食材の頭文字をとった「まごわやさしい」コーナーが人気。豆、胡麻、ワカメ、野菜、魚、シイタケ、イモの7品目をバランスよく提供している。朝食も、栄養に配慮した料理が並ぶ和洋バイキングだ。

客室は計153室で、和室、洋室、モダンな和洋室から好みで選べる。館内ロビーでは連日、カルチャーライブが開催されている。合宿や団体旅行には、日進館イン、日進館ヒュッテを一棟貸し切りにできるプランもある。

▽万座温泉　日進館は群馬県吾妻郡嬬恋村万座温泉。☎0279(97)3131。http://www.manza.co.jp/

六つの風呂がある大浴場「長寿の湯」

稲取銀水荘

ダイニングを開設

静岡県・稲取温泉

稲取銀水荘（加藤昌利社長）は、ダイニング「銀の海」を今年1月に開設した。銀水荘伝統の部屋食は宿泊プランに応じた提供で継承しているが、昨年12月の創業60年を契機に、夕食、朝食をダイニングで提供するスタイルに深化させた。

料理・食事

ダイニングは6階で、大きな窓からは相模灘を一望でき、高い天井が開放感を演出する。ライブキッチンも新設した。

夕食は、評判の金目鯛の煮付けやお造りをはじめ、旬の魚介などを生かした創作会席料理。朝食にはバイキング形式を採用し、約50品が並ぶ。地魚などはライブキッチンで焼きたて。夕食の献立として人気が高かった「クリームスープ」は朝食での提供に変更した。

6階には、ウエルカムドリンクを提供する展望ラウンジ、露天風呂付きの新客室も開設した。

▽稲取銀水荘は静岡県賀茂郡東伊豆町稲取1624の1。☎0557(95)2211。http://www.inatori.ginsuiso.jp/

魚介など旬の食材が堪能できる

常磐ホテル

名園に配された個性豊かな離れ

山梨県・湯村温泉

2019年に創業90周年を迎える、山梨県甲府市湯村温泉の常磐ホテル（笹本健次社長）。アメリカの日本庭園専門雑誌で3位にランクインしたこともある日本庭園は、「甲州の名園」として親しまれている。

そんな庭園を中心に配置された客室は全50室。南アルプスを望む東館、富士山を遠望する西館、どちらもゆったりとした間取りで上品な和の情緒を感じることができる。

客室・館内設備

中でも常磐ホテルらしい風情を彩るのは7棟11室の個性豊かな離れ。庭園に面した各離れは、各界の賓客をお　もてなしするのにふさわしい、趣のあるぜいたくな造りとなっている。離れ1階の客室は、源泉掛け流しの露天風呂付き客室となっており、檜、陶器、舞台造りなど全て趣が異なる風呂が配され、他の人の目を気にすることなく温泉を満喫することができる。また、将棋・囲碁のタイトル戦が行われる、番勝負の間「九重」も人気の一部屋だ。

西館2階には、同館で開催された囲碁・将棋のタイトル戦の歴史を写真とともに展示しているギャラリー「名人の小径（こみち）」があり、歴戦の様子を感じることもできる。

温泉は男女それぞれ、特徴ある設備となっている。黒い御影石、開放的な窓と広い湯船、壁や天井に木材を使用し、重厚な雰囲気を醸し出す男性風呂。併設の露天風呂は庭園の中にあり、四季折々の景色を眺めながらくつろげる。女性大浴場は、男性浴場とは対照的な赤い御影石の縁で囲まれた大きな浴槽が魅力。大きな窓からは、採光が豊かに降り注ぐ。また、女性露天風呂には、木の香り豊かな檜風呂が使われている。

開湯1200年、「武田信玄の隠し湯」として歴史ある湯村温泉。身も心もつるつるに、心癒やされ元気になる時間を満喫してみては。

▽常磐ホテルは山梨県甲府市湯村2の5の21。☎055(254)3111。http://www.tokiwa-hotel.co.jp/

離れ外観（夕暮れ）

離れ露天

堂ヶ島ニュー銀水

食材の宝庫、多彩な料理

静岡県・堂ヶ島温泉

海抜59㍍の高台から海と海岸の絶景を望む全室オーシャンフロントの堂ケ島ニュー銀水（加藤昌利社長）。西伊豆は海、山の食材の宝庫で、板前が腕をふるった料理の数々が人々を魅了する。

料理・食事

季節、宿泊プランに応じた献立は多彩。例えば、金目鯛を煮付け、お造り、しゃぶしゃぶ、寿司で堪能する「金目ざんまい会席」、静岡産牛を味わう「富士のめぐみ『あしたか牛』特選会席」、イセエビとアワビ踊り蒸しが並ぶ「伊勢海老と鮑の贅沢会席」などがある。

夕食会場は「海一望ダイニング」のほか、プライベート感を重視した食事処「夢遊祝（むゆうじゅ）」、部屋食から選ぶ。

朝食バイキングは、和洋約35種のメニュー。会場で焼き上げるミニ・クロワッサン、パンプキンスープなどが人気だ。

▽堂ケ島ニュー銀水は静岡県賀茂郡西伊豆町仁科2977の1。☎0558(52)2211。http://www.dougashima-newginsui.jp/

金目鯛の会席など料理が多彩

慶雲館

世界で最も歴史ある旅館

山梨県・西山温泉

「全館源泉掛け流しの宿　西山温泉　慶雲館」（川野健治郎社長）は、今からおよそ1300年前の西暦705年創業。さまざまな部門の世界一を記録した「ギネス・ワールド・レコーズ」に、「世界で最も歴史ある旅館」として登録されている。

温泉・浴場

現在の当主、川野さんは53代目。歴史の重みを感じさせる宿だ。

温泉はこの地に流浪してきた都人の藤原真人が狩猟の途中に偶然発見。以来、現在まで枯れることなく湧き続け、武田信玄、徳川家康など多くの名将、文人がこの地を訪れ、湯に入ったと伝えられている。

自然湧出の源泉を4本持ち、泉質は含塩化土類芒硝泉（ナトリウム、カルシウム、硝酸塩、塩化物）。日本列島を横断するフォッサマグナの大地の裂け目から長年にわたり涵養されて湧出してくる名湯だ。

2006年には開湯1300年のアニバーサリー事業として、宿のすぐ隣で温泉掘削をしたところ、泉温52度、日本随一という毎分1600㍑以上の自噴泉を掘り当てた。

合計毎分2千㍑以上の源泉を、展望大浴場、野天風呂など6種類の浴場ほか、客室風呂、給湯、シャワーで使用。いずれも加温、加水をせずに使っている。ただ、限りある自然の恵みを無駄遣いすることなく、使用湯量は湧出量の4分の1程度にとどめている。

温泉施設は同館の顔といえる野天風呂「望渓の湯」「白鳳の湯」と最上階の展望風呂「桧香の湯」「石風の湯」。ほかに、二つの貸し切り露天風呂がある。

料理は山里の恵みを生かした体に優しい会席。山と川の幸をふんだんに使い、海のものは一切使っていない。料理長の佐藤眞司さんは平成26年3月、第27回全日本日本料理コンクール郷土料理部門で国土交通大臣賞を受賞した腕前。至高の逸品を味わってもらいたい。

▽慶雲館は山梨県南巨摩郡早川町西山温泉。☎0556(48)2111。http://www.keiunkan.co.jp/

望渓の湯

深山会席

ホテルパーク

文豪ゆかりの絶景風呂

岐阜県・長良川温泉

創業124年。鵜飼で有名な清流長良川、山頂に岐阜城がそびえ立つ金華山を間近で見る、ロケーション抜群の宿が岐阜市の長良川温泉ホテルパーク（山岡利安社長）だ。

温泉・浴場

岐阜は、文豪・川端康成の「初恋」の舞台であり、大正10年には同館に立ち寄ったといわれる。若き康成と初恋の相手だった初代さんとの足跡が残る「文学の散歩道」もたどりたい。

長良川温泉には7軒の旅館・ホテルがあるが、最上階に露天風呂があるのはホテルパークだけ。展望露天風呂「山の湯」「川の湯」から見る景色は素晴らしく、長良川、金華山・岐阜城を独り占めできる。

泉質は鉄分やラドンを含み、リューマチや神経痛、皮膚病などに効果がある。スベスベの滑らかな肌になるとあって、女性客の受けもいい。

女性専用岩盤浴も人気で、ブラックゲルマニウム、麦飯石、薬宝玉石の3種類がある。貸し切りでの岩盤浴の利用もできる。美濃和紙を使ったエステなどもあり、心身共にリラックスできる。

また、清流長良川の水で育まれた川の幸、山の幸をふんだんに盛り込んだ料理も楽しみたい。

▽長良川温泉ホテルパークは岐阜県岐阜市湊町397の2。☎058(265)5211。info@hotelpark.jp/

最上階「川の湯」の露天風呂

秀峰閣湖月

四季折々の富士を楽しむ

山梨県・富士河口湖温泉郷

古来より山岳信仰の対象として日本人の心のよりどころとなってきた富士山。ユネスコの世界文化遺産に登録され、その魅力は海外でも注目されている。

山梨県・富士河口湖温泉郷の秀峰閣湖月（小佐野国博社長）は、河口湖の北岸、湖のほとりに建ち、客室、露天風呂、大浴場など館内どこからでも富士の姿を眺められると評判の宿。国道から1㌔㍍離れているため、静寂さも魅力の一つだ。

富士山

宿から一歩外に出れば湖畔の波打ち際。「湖面越しに眺める富士山は稜線がはっきりとし、麓までほぼ左右対称。ここまで美しい富士はなかなかない」と宮下武常務。

夏の赤富士、秋は紅葉を添え、冬の雪山、春は桜と共に、と四季折々の趣を楽しめる。天候により富士山を視認できる確率は半々。

「ご賞いただけたお客さまはその日とてもご機嫌です」と宮下常務。雨天のときは富士山の絵葉書を渡す。

湯に浸かりながら見る富士はまた格別だ。婦人露天風呂「赤富士」や殿方露天風呂「黒富士」では直に、婦人大浴場「おとめ桜」や殿方大浴場「ふじ桜」ではガラス越しに河口湖とその先の富士を望める。温泉で日頃の疲れを癒やし、富士を見て気力を高められる。

婦人大浴場にはスチームサウナを、殿方大浴場にはサウナを設置している。婦人用の脱衣室にはパウダールームと畳の段が設けてあり、小さい子どもの着替えなどに利用できる。

湯上がり処では午後7時まで、生ビールと、富士山のうまい水のサービスをしている。

客室は通常の和室、和洋室のほかに、露天風呂付きや足湯付きの特別室や和室、和洋室も用意。温泉に浸かって自分だけのプライベート富士を心ゆくまで堪能できる。

▽秀峰閣湖月は山梨県南都留郡富士河口湖町河口2312。☎0555(76)8888。http://www.hogetu.com/

富士山と河口湖を望める露天風呂

秀峰閣湖月の外観

延楽

こだわりの味を追求

富山県・宇奈月温泉

富山県・宇奈月温泉の延楽（濱田政利社長）は、旅館料理の枠を超えたこだわりの味を追求している。生地港から毎朝仕入れる魚介、地元の米や野菜を使い、受け継がれてきた伝統の調理技術で宿泊客をうならせている。

料理・食事

料理のコースは、海、山の幸を特注の器で堪能できる「雅膳」をはじめ、季節感あふれる逸品が並ぶ「匠膳」「黒部旬彩膳」「黒部せせらぎ膳」などを用意している。

秋、冬はベニズワイガニ、ホンズワイガニが膳を彩る。旬の魚もそれぞれにうまい。白身魚の刺身には伝統的な調味料「煎り酒」をつけだれに。この煎り酒が評判で、瓶詰めにした商品が館内で販売されている。米は地元の契約農家からコシヒカリを仕入れている。

上質な料理を楽しむとともに、黒部渓谷を望む露天風呂に浸かれば至福のひと時が過ごせる。

▽延楽は富山県黒部市宇奈月温泉347の1。☎0765(62)1211。http://www.enraku.com/

料理イメージ